

株式会社TECNES

2019年度環境経営レポート

(対象期間：2019年10月1日～2020年9月30日)



作成日：2020年10月25日
更新日：2020年10月29日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	7
各工事事務所の活動紹介	8
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10



□ごあいさつ

当社では、安全施工や個人情報保護を徹底し
お客さまに安心してご依頼いただける環境づくりに積極的に取り組んでおります。
技術面でも、安全面でも、ナンバーワンを誇れるような企業を目指し、

－ 企業理念 －

TECNESだからできること 技術と絆で社会をサポート

－ ミッション －

『全てはお客さまのために』を一番に考え、常に最高のサービスを提供する

－ バリュー －

- 一、レベルの高い技術力で最高の品質を提供する
- 二、レベルの高い安全力で最高の安心を提供する
- 三、レベルの高い組織力で最高の喜びを提供する

令和2年度 安全スローガン

工事安全 - ONE TEAM 心をひとつに守り合い 命を守る行動を
交通安全 - 運転は ゆずる勇気と待つゆとり 守る気づかい思いやり

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、電気通信工事で発生する車両燃料・事務所電力などの環境負荷を削減することが最優先と考え、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に従業員一団となって継続的改善に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規その他当社が約束したことを遵守します
2. 事務所電気と車両燃料による二酸化炭素排出量を重点的に削減します
3. 事務所ごみと現場から発生する産業廃棄物をリサイクルします
4. 節水します
5. 少量の化学物質を管理します
6. 施工品質の向上の為、技能・技術・管理能力を伸ばします
安心で安全な品質を提供します
7. 事務所周辺清掃やボランティアなど積極的に参加します



制定日：2017年10月1日

改定日：2020年10月1日

代表取締役社長 田中 義和

□組織の概要

更新日： 2020年10月25日

(1) 名称及び代表者名

株式会社TECNES
代表取締役 田中 義和

(2) 所在地

本社・大阪工事事務所 大阪府東大阪市川俣1-6-10
千葉工事事務所 千葉県船橋市東町1-2
仙台工事事務所 宮城県仙台市太白区東郡山2-12-27 (開設準備中)

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役 清水 孝二 TEL : 06-6618-7307
担当者 総務部 久木元利美 TEL : 06-6618-7307

(4) 事業内容

電気・電気通信設備構築工事、イルミネーション・イベント設営、ドローン事業

(5) 事業の規模

売上高 6.4 億円
主要工事件数 10 件

	大阪工事事務所	千葉工事事務所	仙台工事事務所	合計
従業員	18	9	3	30
延べ床面積	500	93	86	679

(6) 事業年度 10月～9月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社TECNES

本社・大阪工事事務所
千葉工事事務所

対象外： 仙台工事事務所 (2021年に取得)

活動： 電気・電気通信設備構築工事、イルミネーション・イベント設営、ドローン事業

□事業や製品(商品)の紹介

主な事業の紹介

- ・電気
- ・電気通信設備構築工事

サービスの紹介

許可の紹介：

◆一般建設業

電気通信工事業・電気工事業・土木工事業・石工事業・ほ装工事業・塗装工事業・とび・土工工事業・鋼構造物工事業・しゅんせつ工事業・水道施設工事業

許可番号：大阪府知事許可(般-29)第128132号 許可年月日：平成29年5月11日

◆産業廃棄物収集運搬業

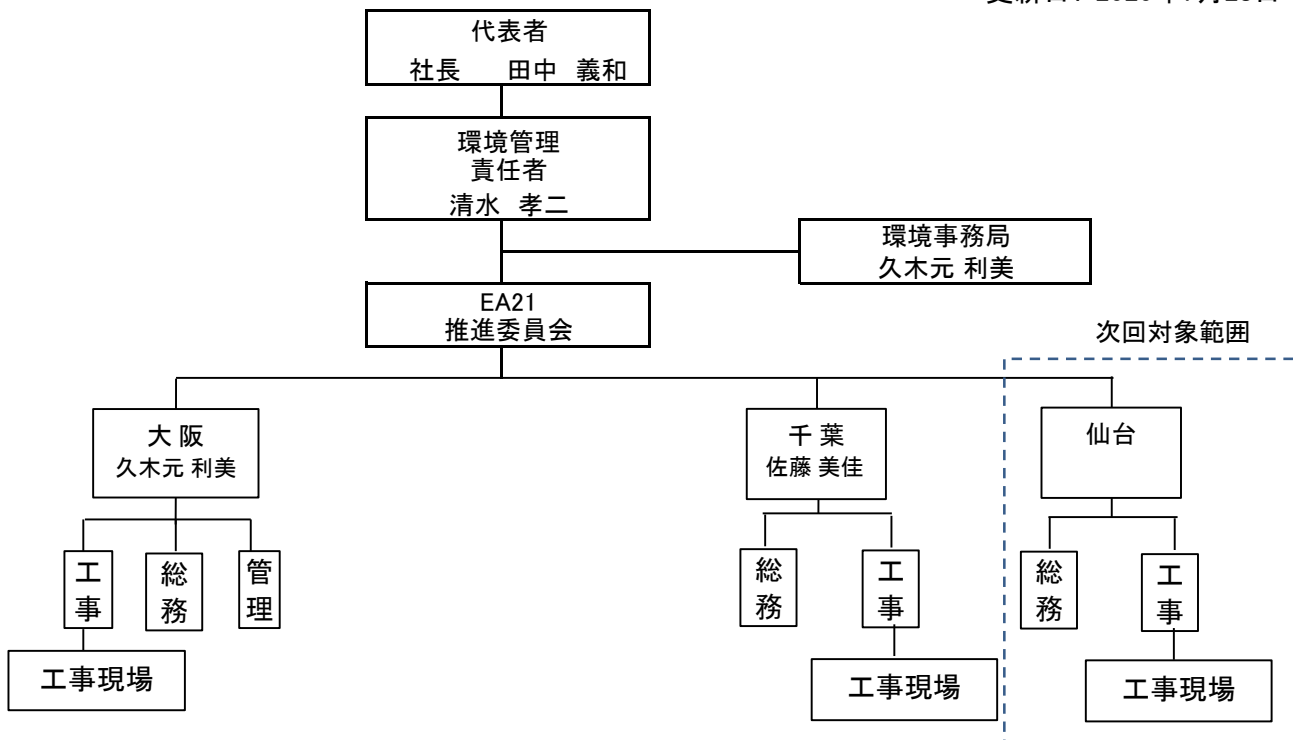
許可番号：第02700185324号 許可年月日：平成27年10月29日

資格者リストなど

一級土木施工管理技士 1名 一級建設機械施工技士 ・一級電気施工管理技士・DD第一種・AI・DD総合種・管理技能者・高所作業車運転・小型移動式クレーン運転・第二種酸素欠乏危険作業主任者・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者・危険物取扱者・第二級陸上無線技士・航空特殊無線技士・高圧・低圧電路作業者・低圧電気取扱者・ガス溶接技能・第二

□実施体制図及び役割・責任・権限表

更新日：2020年7月28日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

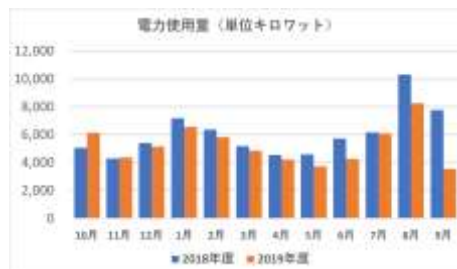
□主な環境負荷の実績

項目	単位	2017年	2018年	2019年
二酸化炭素 総排出量	kg-CO ₂	160,331	141,718	141,954
廃棄物排出量	トン	26,477	38,436	21,076
一般廃棄物排出量	kg	816	712	1,147
産業廃棄物排出量	kg	25,661	37,724	19,929
水使用量		個別メータなし		

※電力の二酸化炭素排出量換算値 0.493 kg-CO₂/kWh

□環境目標及びその実績(全社)

項目	年度	基準値 (基準年度)	2019年		2020年 (目標)	2021年 (目標)
			(目標)	(実績)		
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	35,739	35,381	31,019	35,381	35,381
	基準年比	2018年	99%	87%	99%	99%
売上高原単位	kg-CO ₂ /千円	0.052	0.052	0.045	0.052	0.052
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	105,799	104,741	112,113	104,741	104,741
	基準年比	2,018	99%	106%	99%	99%
売上高原単位	kg-CO ₂ /千円	0.155	0.153	0.165	0.153	0.153
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	141,538	140,122	143,132	140,122	140,122
一般廃棄物の削減	kg	713	706	1,147	570	499
	基準年比	2018年	99%	161%	80%	70%
混合廃棄物の削減	kg	46	45	39	45	45
	基準年比	2018年	99%	86%	99%	99%
建設副産物のリサイクル率の向上	%	45% 2018年	50%	79%	52%	54%
水道水の削減	個別メーターなく、行動計画					
化学物質の適正管理	行動計画					
工事への環境配慮	行動計画					



□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	社内でも勤務する従業員の人数が増えたため全体的に電力使用量が増えています。働き方改革を社内でも進めているため、残業を減らし、時短勤務導入など、社内環境をどんどん変えていっています。今後さらに電力削減の活動に取り組んでまいりたいです。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房22℃)	△	
・「残業ゼロ」の実施(20時は残業なるべくしない)	○	
・届出書・領収書。提出書類は期日厳守。	△	
・整理整頓	△	
・施工ミス・施工不良の削減	○	
自動車燃料による二酸化炭素削減		
数値目標	×	新しい事業部が出来たりと、稼働する車の台数も増加しました。毎日の移動もそれにつれ多くなり、今はまだ新規事業の立ち上げで売上には直接繋がっていませんが、今後、売上にも反映されて行くことだと思います。
・アイドリングストップ・エコドライ	○	
・持ち物確認の徹底・忘れ物しない	△	
一般廃棄物の削減		
数値目標	×	1/4半期と同様なかなか結果へは結び付いてませんが、出来る範囲内での事は、キッチリ出来ていると思います。新規事業が増えた分、ゴミの量も増えてしまうのは仕方ない事だとも思っております。その分、従来通り、廃棄物の軽減に徹します。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化・梱包材の再利用	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	
・使い捨てコップをマイコップへ	○	
混合廃棄物の削減		
数値目標	○	下半期より混合物をより細かく分別回収するように、社内できめ掲示板なども多様することにより社員の意識改革に取り組みました。その結果混合廃棄物の回収量もへり、買い取りしてもらえ産廃が増えました。来期もこの調子で頑張っ取り組んでいきたいです。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・分別の徹底・リサイクル率を上げる		
・月々の見直し	○	
・計量の方法の改善	○	
建設副産物のリサイクル率の向上		
数値目標	○	段ボールなども出来るだけ再利用を各営業所でも呼び掛け周知し、分別と共に出来る事は頑張ってきました。現場によりけりな所もありますので、中々厳しい部分ではあるのですが、上半期同様下半期も分別徹底を心掛け頑張っていきたいと思っております。今年度よりエコアクションに取り組みされている紙料会社様にご協力頂いたことにより、分別が徹底でき、紙ゴミの分別量が増えました。そのおかげで、一般ゴミ削減につながっています。
・分別コンテナ(ボックス)の設置	○	
・工事現場での分別の徹底	○	
・リサイクル可能な処理業者への委託	○	
水道水の削減		
数値目標	○	ホースにストップノズルなど付けたりは、まだ出来ませんが、トイレ等の流す水の節水や、掃除時の節水には、みんな意識を持ってきをつけてきたと思います。洗車時なども、引き続き、水の出しっぱなしや無駄使いには気を付けていきたいと思っております。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・ホースにストップノズル取付	○	
化学物質の適正管理		
・作業ミスによる使用量増加の抑制	○	作業ミスなど無いように徹底し、スプレーなども水性品を使うようにしていきます。
工事への環境配慮		
・省エネ機器・工具の採用(内・現)	○	現場工事に対しては、危険箇所を洗い出し、注意喚起を行って作業を行っています。引き続き、そういった連絡・周知・声掛けを徹底して安全第一と周囲への配慮に気を配って作業を行って行きます。
・工期厳守(現)	○	
・安全管理(現)	○	
・作業前に近隣住民への声掛け実施	○	
・週に1度のスキルアップ講習	○	

□各工事事務所の活動紹介

本社



産業廃棄物の分別、さらに細かく周知徹底



エコ活動プラス1の目標を掲げ取り組み掲示



節電取組みわかりやすく表示



地域清掃活動で会社近くの公園を掃除。多くのゴミとタバコの吸い殻を拾いました

千葉工事事務所



即電対策ビクーラー清掃



定期的に近隣のゴミ拾いを行っております

懇親会(クリスマス会)



社内報を作りました。

□環境上の緊急事態への準備及び対応




大阪工事事務所

緊急事態の想定： 火災	
■実施日： 2020年9月19日	■実施場所：大阪工事事務所
■参加者： 久木元・黒川・才神・田中・西本・松田	■実施内容： 通報訓練・消火訓練・避難訓練
■評価： 火災手順書にのっとり、全員で声を掛け合い迅速かつ的確な行動がとれたと思います。	
■実施状況の様子	
◆ 通報訓練 ◆	◆ 消火訓練 ◆
◆ 避難訓練 ◆	
	
	

千葉工事事務所

緊急事態の想定： 火災	
■実施日： 2020年6月1日	■実施場所 千葉工事事務所
■参加者： 佐藤、野澤、山本、金城、朱	■実施内容： 通報訓練・消火訓練・避難訓練
■評価： 冷静且つ的確な通報をし、声掛けで連携をとりつつ迅速に行動出来た。	
■実施状況の様子	
◆ 通報訓練 ◆	◆ 消火訓練 ◆
◆ 避難訓練 ◆	
	
	

緊急事態対応訓練(現場)

緊急事態の想定： 地震	
■実施日： 2020年7月1日	■実施場所 現場
■参加者： 知花・岡本	■実施内容： 避難訓練・通報訓練
■評価： 小人数での実施になったが、最悪の状況を想定し、屋外になるので周辺・周囲の危険も頭に入れ安全に迅速に対応出来ました。	
■実施状況の様子	
◆ 通報訓練 ◆	◆ 点呼 ◆
◆ 訓練後のミーティング ◆	
	
	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	大阪	千葉
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属くず、廃プラ等）	○	○
	収集運搬業の許可	○	-
フロン排出抑制法	業務用空調機	○	○
浄化槽法	定期点検、定期検査	-	○
顧客要求事項	工程管理・安全管理・品質管理	○	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
 なお、違反、訴訟等はこれまでありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2020年10月25日

今期より社内掲示板を活用することができました。月のエコ目標を決め朝礼などで発表し、プラスワン目標という個人取り組みを始めたことにより、従業員一人一人が環境に対する意識が向上し、各目標達成に向け、自分が出来ること・会社として継続的に環境改善へ向かって活動を進めていくことができました。今後は、会社として持続可能な開発目標SDGsにも取り組んでいけるように、社内で勉強会なども進めていけたらと考えています。

- | | | |
|-----------|--|--|
| 環境経営方針 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制 | <input type="checkbox"/> 変更なし | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり |

□編集後記



若手社員が増え、ベテラン社員と意見を交わし、社内環境をよくするために積極的に活動ができました。一人一人のプラスワン目標を立て日々の活動に意識をもって活動できるように、社内掲示板を作ることができました。エコ活動に取り組むことにより、仕事上では、なかなか話する機会のない社員同士のコミュニケーションにつながりました。今後は、社内活動にとどまらず社外での何か環境活動にも取り組んでいきたいと思います。